



2021-2022
聖徳太子没後1400年



大和川
大和と河内の国境 龍の瀬渓谷
三郷町



素弁蓮華文軒丸瓦 (平隆寺) 飛鳥時代
帝塚山大学蔵 / 三郷町



當麻寺本堂 (曼荼羅堂) 国宝
葛城市



木造 聖徳太子坐像 (達磨寺)
鎌倉時代 重要文化財 / 王寺町

聖徳太子没後1400年リレー講座

「古代と現在、そして未来へつなぐ」

要事前申込

参加者
募集

入場
無料

【第1回】

龍田大社祈禱参集殿
古代寺院にみる
社会と文化

午前中：エクスカーション
龍田古道

～大和と河内の国境の象徴「龍田山」を越える道～

2021年 **10月9日(土)**
開演 13時 / 終演 16時 (予定)

【第2回】

葛城市當麻文化会館
聖徳太子が築いた
医療福祉のいしずえ

午前中：エクスカーション
白鳳文化の遺跡を訪ねる

2021年 **10月17日(日)**
開演 13時 / 終演 16時 (予定)

【第3回】

王寺町文化福祉センター
“太子外交”が日本に
もたらしたもの

午前中：エクスカーション
眼下に見る 聖徳太子外交の足跡

2021年 **11月3日(水・祝)**
開演 13時 / 終演 16時 (予定)



聖徳太子没後1400年リレー講座 - 古代と現在、そして未来へつなぐ -

日本の黎明期に、政治・外交、文化・芸術、宗教・思想・道徳など幅広い分野の礎を築いた聖徳太子。

2021年は、太子没後1400年の節目の年です。

聖徳太子と古代日本を知ること、その延長線上にあるこれからの日本の未来を考えてみませんか。

【第1回】 龍田大社祈禱参集殿

古代寺院にみる 社会と文化

2021年 開演 終演
10月9日(土) 13時/16時(予定)

■■■ 基調講演 ■■■

出土遺物が語る聖徳太子と古代寺院

◆古代互研究の第一人者

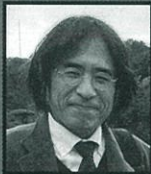
しみず あきひろ
清水 昭博氏
(帝塚山大学文学部教授・
考古学研究所所長・
附属博物館館長)



■パネルディスカッション

「寺院建築と太子のめざした国家」

■パネリスト



◆「歴史“で”学ぶ」
現役歴史教諭
うきよ ひろし
浮世 博史氏
(私立西大和学園中学校・
高等学校 社会科教諭)



【第2回】 葛城市當麻文化会館

聖徳太子が築いた 医療福祉のいしずえ

2021年 開演 終演
10月17日(日) 13時/16時(予定)

■■■ 基調講演 ■■■

医療と社会福祉のはじまり
—四天王寺の四箇院—

◆太子ゆかりの四天王寺執事

みなみたに えいけい
南谷 恵敬氏
(和宗総本山四天王寺執事・
法務部長兼勸学部長・
四天王寺大学客員教授)



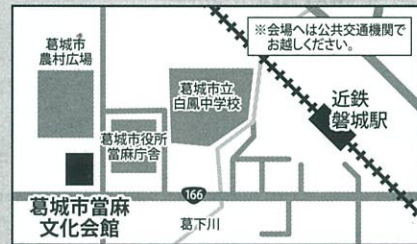
■パネルディスカッション

「古代人は疫病にどう立ち向かったのか」

■パネリスト



◆奈良仏教史を学んだ
直木賞受賞作家
さわだ とうこ
澤田 瞳子氏
(小説家)



【第3回】 王寺町文化福祉センター

“太子外交”が日本に もたらしたもの

2021年 開演 終演
11月3日(水・祝) 13時/16時(予定)

■■■ 基調講演 ■■■

遣隋使がみた風景

◆東アジアから日本を語る研究者

けがさわ やすのり
氣賀澤 保規氏
(明治大学東アジア石刻文物
研究所所長・
東アジア歴史文化研究所代表・
(公財)東洋文庫研究員)



■パネルディスカッション

「今につながる聖徳太子の政治改革」

■パネリスト



◆歴史上の“女性”を描く作家
たまおか
玉岡 かおる氏
(小説家、大阪芸術大学大学院教授)

おかじま えいしろう (王寺町)
◆岡島 永昌氏 文化財学芸員



講座コーディネーター 柳林 修氏(元読売新聞編集委員)

エクスカーション 20名様限定

龍田古道

～大和と河内の国境の象徴「龍田山」を越える道～

案内：三郷町ものづくり振興課/日本遺産協議会ボランティア

■集合/9時(JR河内堅上駅改札前)

■解散/11時30分(龍田大社)

■コース JR河内堅上駅(青谷遺跡説明)▶第四大和川橋梁▶
龍の瀬地すべり歴史資料室▶峠八幡神社▶第三大和川橋梁▶
盤瀬の杜▶龍田大社

エクスカーション 30名様限定

白鳳文化の遺跡を訪ねる

案内：葛城市観光ボランティアガイドの会

■集合/8時45分(近鉄南大阪線当麻寺駅前)

■解散/11時30分(當麻文化会館)

■コース 近鉄南大阪線当麻寺駅前▶當麻寺▶傘堂▶當麻
山口神社▶鳥谷口古墳▶當麻文化会館

エクスカーション 30名様限定(2グループに分けてご案内)

眼下に見る 聖徳太子外交の足跡

案内：王寺観光ボランティアガイドの会

■集合/9時(明神4丁目公園)

■解散/12時30分(王寺町文化福祉センター)

■コース 明神山登山道入口(明神4丁目公園)▶明神山山頂
(歴史的眺望の体験)▶尼寺廃寺跡史跡公園見学▶
学習館▶昼食▶文化福祉センター

※弁当持参 ※雨天の場合、コース変更の可能性あり

WEB・FAXはがきから、必要事項①～⑦は必須)を明記の上、ご応募ください。当選発表は聴講券の発送をもって代えさせていただきます。

- ①参加ご希望の開催日付 ②エクスカーション参加/不参加 ③代表者氏名(フリガナ) ④郵便番号・住所 ⑤電話番号
⑥参加人数(講座・エクスカーションとも2名まで) ⑦同伴者氏名 ⑧出演者へのご質問 ※ご質問は厳選して回答いたします。

お申込み方法

WEB <https://www.yomiuri-osaka.com/shotokutaishi>

FAX 06-6366-2333

はがき 〒539-0027(住所不要)

お問い合わせ 読売新聞「聖徳太子没後1400年リレー講座」事務局

読売新聞「聖徳太子没後1400年リレー講座」事務局
TEL:06-6364-9005(平日の10時～17時)



[第1回] 締切 9/24(金) 定員:80名 必着

[第2回] 締切 10/1(金) 定員:100名 必着

[第3回] 締切 10/20(水) 定員:300名 必着

○お申し込みはお1人様1講演1
週限り有効です。全日ご希望の
方は各日ごとにお申し込みくだ
さい。WEB、FAX、はがきとも
重複してお申し込みの場合、い
ずれか1通を有効とさせていただきます。○聴講券は各日程ごと
に発行し、実施の5日程度前ま
でに郵送します。○ご応募いた
だいた際の個人情報は当落結果
の発送以外には使用しません。

必ずお読みください
感染予防対策について

○当日は感染防止対策を行い開催いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の情勢によっては、内容変更や延期、中止の可能性もあります。最新情報はホームページでご確認ください。○発熱(37.5度以上)や咳症状など体調に不安のある方はご来場をご遠慮ください。また来場の際は、必ずマスクを着用してください。○新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ご来場のお客様の情報を保健所等の公的機関に提供することがあります。あらかじめご了承ください。